

## 6. その他プログラム

エネルギースターにおいては、ホーム・ビルディングプログラム以外に、中小企業プログラム、学校（初等・中等教育）プログラム、高等教育機関プログラム及び政府プログラム等が設定されている。これらのプログラムはいずれも、各組織の建物のエネルギー効率の向上、エネルギースター適合製品の購入及び省エネルギー活動の推進を目的としている。

以下に、中小企業プログラムとそれ以外のプログラム（学校(初等・中等教育)プログラム、高等教育機関プログラム及び政府プログラム等）とに分けて概要を示す。

### 6.1 中小企業プログラム

中小企業プログラムは、米国内の個人企業、非営利団体等における 10,000ft<sup>2</sup> (980m<sup>2</sup>) 以下の面積の事業所を対象としている。中小企業プログラムへの参加手続きは非常に簡略化されており、エネルギースターホームページからオンラインで事業者の名称、分野、住所等を送付することによってプログラムに参加することができる。

中小企業プログラムでは、企業のエネルギースターへの参加報告を義務付けてはいないが、参加企業の成功事例の自主的な報告を表彰の対象にすることを明示している。また、中小企業プログラムの利点として、環境保護に貢献できるだけでなく、企業としてエネルギー料金を有効に削減できることが挙げられている。

具体的には、次の支援等を得ることができる。

- ・ エネルギー消費機器のエネルギー効率に関する公平で正確な情報の入手
- ・ 事業者の建物のエネルギー効率の向上等に関する技術サポートホットラインの利用（無料）
- ・ 省エネルギーに関するガイドブックの利用
- ・ E-Update（エネルギースターにおける表彰の紹介、省エネルギーの成功事例等に関するメールマガジン）の提供
- ・ 中小企業に対する融資企業リストの利用
- ・ エネルギースター適合製品の情報
- ・ 省エネルギーに関するセミナー等への無料参加
- ・ エネルギースターが提供する企業活動に関する広報資料の活用許可

次に、中小企業プログラムの主要な対象を示す。

- ・ 宗教団体
- ・ 食料雑貨店及びコンビニエンスストア
- ・ 自営業
- ・ 簡易宿泊施設経営業
- ・ 町工場
- ・ 非営利団体
- ・ 建物のテナントとオーナー

- ・ レストラン

エネルギースターのホームページには、業種ごとに費用対効果の高い省エネルギーガイドラインが示されている。基本的にはこのガイドラインは業種間で共通である。代表的な例を次に示す。

- ・ 未使用時のオフィスの空調や照明のスイッチを切る。
- ・ 室内の機密性を向上させて空調の効率化を図る。
- ・ 白熱灯を蛍光灯に交換する。
- ・ 不要な機器のコンセントを外す。
- ・ エネルギースター適合機器を導入する。

## 6.2 学校（初等・中等教育）、高等教育機関、政府等プログラム

学校（初等・中等教育）、高等教育機関、政府等プログラムにおいては、ビルディングプログラムにおける「自らの建物のエネルギー効率向上を目的とする事業者」の場合と同様に、以下の参加条件を示したプログラム参加合意書を提出することにより参加できる。

- ・ 事業者の建物のエネルギー効率を測定して評価する。
- ・ 事業者の建物のエネルギー効率を向上させるための計画を作成・実施する。
- ・ 事業者の従業員及び公衆に対して、エネルギースターの利点を伝える活動を行う。

学校（初等・中等教育）プログラム及び高等教育プログラムにおいては、エネルギースターに参加することは環境への貢献だけではなく、生徒に対する責任であるとされる。さらに、その利点として、中小企業プログラムと同様に、エネルギー使用料金の節約に貢献できることが挙げられている。

また、政府プログラムでは、エネルギースターに参加することは、環境への貢献だけではなく、納税者に対する責任であるとされる。

これらのプログラムでは、製品の購入・調達時における省エネルギーのための留意点を示している。これらのプログラムで対象とされる主な品目機種は次の通りである。

- ・ 冷暖房機器（空気熱源ヒートポンプ、ボイラ、セントラルエアコンディショナ、ファーネス、地熱源ヒートポンプ）
- ・ 家電製品（冷蔵庫、ルームエアコンディショナ、業務用冷蔵庫／冷凍庫）
- ・ オフィス機器（コンピュータ、ディスプレイ、複写機、プリンタ、スキャナ）
- ・ 照明器具（蛍光灯、非常口標識）
- ・ 消費者用電子機器（テレビ、ビデオ、DVD）
- ・ その他（冷水機）